

23.【乳児組持ち物 0歳児組・1歳児組・2歳児組】

毎日もってくるもの	食事前エプロン2枚	・マジックテープのもの（自分で着脱がしやすいため）
	口拭きタオル2枚	・33×33サイズを目安としたしっかりと拭けるもの
	着替えセット（1、2歳児）	・名前を大きく書いたレジ袋に洋服上下、オムツ ※必要な場合には肌着、よだれかけ
	ガーゼのハンカチ数枚（0歳児）	・ミルクを飲んでいる間は2～3枚 ※水分補給でお茶を飲む際にも使用します ・使って持ち帰った枚数を翌日補充
	汚れ物入れ袋1～2枚 予備数枚	・大きめのレジ袋など ※着替えた衣類やタオルなどを入れて持ち帰ります ※不足して園の袋を使用した場合は新しい袋をお返しください
	ビニールポーチ	・食後のエプロン、口拭きタオルを入れます ・A4サイズで上部だけにファスナーが付いたもの ※自分で開閉しやすいようにファスナーにひもを付けてください ※食べこぼしがついています。毎日洗ってお持ちください
	オムツ	・1枚ずつ記名しキッチン用ビニール袋に入れたもの ・お尻の部分に黒マジック等でハッキリとご記名 ※不足して園のおむつを使った場合は無記名おむつをお返しください
	水筒（1、2歳児）	・中身は水かお茶 ・水筒の上から見てわかるようにハッキリ大きく記名 ・飲み口は、ストロータイプのもの ・肩ひもつきのもの ※大きすぎる水筒は散歩の際に歩きにくいです 身体に合ったサイズのものをご用意ください
	ラック用バスタオル（0歳児）	※個々に応じて必要な場合はお声掛けいたします
園に置いておくもの	上掛け・シーツ・防水シーツ	・《週1回》防水シーツ、シーツ、上掛けを持ち帰り洗濯 ・洗濯済みの防水シーツ、シーツをつけ、上掛けを挟み2つ折りにして所定の場所に置く
	着替え、靴下	・3組程度（衣類上下・靴下） ・必要場合はよだれかけ、肌着 ※着替えて持ち帰った分の衣類を翌日に補充してください
	オムツ	・多めにお持ちいただき引き出しへ
	靴、避難靴	・サイズの合った履きやすいもの ※お子さまが着脱しやすい様に靴の後ろに紐を付けてください ※0歳児組のお子さまは必要になりましたらお声掛けいたします
	外帽子（0歳児） 赤白帽子（1、2歳児）	・頭のサイズに合ったもの ・ゴムが緩んでいないもの
	口拭きタオル	・予備用数枚
	スーパーのビニール袋	
その他	靴下	※使用後は下駄箱の外靴の中に入れてさせていただきます、必ずお持ち帰りください。
	シャワータオル	※シャワー後にフェイスタオルなどで体を拭きます（詳細は6月頃にご案内）
	ベビーカー	・玄関前の所定の位置に数台のみ置いて頂けます ※倒れると危険な為、しっかりと立てて並べてください ※ベビーカーにお菓子や玩具等誤飲、誤食に繋がる物は入れないでください
	自転車用ヘルメット	・玄関にフックがございますので、そちらにお掛けください
	12月頃外遊び用上着	・着脱しやすいトレーナー ・安全の為、フードがないもの ・首元のタグ部分にフックに掛ける用の紐を付けてください

状況により、持ち物の内容や置き場所、受け渡し方法など変更になることがあります。

全ての持ち物に

- ・分かりやすい(見やすい)場所
 - ・大きくはっきりと
 - ・黒マジック
- で名前を記入してください。



【オムツ】



1枚ずつ
ビニール袋に
入れてご用意
ください

ひもが付いていると
自分でお片付け出来る！



【ビニールポーチ】

使用したエプロンとタオルを入れます。



- ・名前はおおきく
- ・ポーチはA4サイズ
- ・ファスナーは上だけの物が
子どもは開け閉めしやすい



食事用エプロンは
マジックテープがおすすめ



マジックテープだと
自分で付けられる！

【食事用エプロン】

小さいサイズだと
入らない為
大きめサイズがおすすめ！



ビニール袋

名前は下の方に
記入してください。

名前が下の方に
記入されている。



結んだ時に
名前が見える

名前が上～中央に
記入されている。



結んだ時に
名前が見えない

大きい物ではなく
身体のサイズに合った物だと
お散歩でも歩きやすい！



【水筒】

お茶かお水を入れて
空になった際は園で補
充します。



靴

足のサイズ、形に
合ったものを選ぶと◎

ひもを付けると
指で引っ張って
自分で履きやすい！



赤白帽子

名前は分かりやすい場所に
大きく記入してください。

定期的に
ゴムの長さを確認し、
調節してください。

24.【幼児組持ち物 3歳児組・4歳児組・5歳児組】

毎日持ってくる物	通園リュック	・自分で開け閉めできる、体に合った大きさのリュック ・キーホルダーなどは付けない	
	着替えセット	・記名したレジ袋に着替え1組を入れたもの ・登園したらロッカーに掛ける	
	水筒	・中身は水かお茶 ・水筒を上から見てわかるようにハッキリ大きく記名 ・肩から下げられるようヒモがついている水筒 ※ストロータイプか直接口をつけて飲めるタイプが扱いやすいです	
	給食セット	・布の巾着の中に、おしぼりケース、おしぼり(乾いたもの)、マスクを入れたもの	
	ハンカチ 必要数	・スポンのポケットに入れておき、手拭きに使います ・20×20cmを目安としてスポンのポケットにお子さまが入れやすいサイズのもの	
	オムツ(必要な場合)	・記名したオムツをビニール袋に入れたもの	
ロッカー・引き出しの中	赤白帽子2枚	・頭のサイズにあったもの ・ゴムが緩んでいないもの ※夏季は洗濯ハンガーに付いています。各自取ってお持ち帰りください ※予備用の赤白帽子を引き出しに入れてください	
	着替え	・着替え3組程度(衣類上下、靴下、肌着、パンツ、靴下、ハンカチ) ※スポンはポケットの中にハンカチを入れてください ※使用した分は翌日補充してください	
	レジ袋	・レジ袋など記名をしたもの数枚 ※不足して園の袋を使用した場合は新しい袋をお返しください	
	マスク5枚程度	・清潔なマスクをジップロック等に入れたもの ※不足して園のマスクを使用した場合は個包装になっている新しいマスクをお返しください	
	お道具箱	・A4サイズのお道具箱 ・園から配布：クレヨン、色鉛筆 ※卒園まで個人持ちとなります。紛失の際はご購入頂きます。 ※毎週金曜日にお道具箱の中身の確認と整理をお願いします。 ※色鉛筆、クレヨンは短くなったものは新しいものにしてください。 ※赤組に関しては、色鉛筆を定期的に削って頂くようお願いいたします。	
午睡布団	午睡用の掛け布団 敷き布団カバー (袋型のシーツ) 防水シーツ	《週1回》防水シーツ、シーツ、上掛けを持ち帰り洗濯してください 洗濯済みの防水シーツ、シーツ、上掛けを挟み 2つ折りにして所定の場所に置いてください 防水シーツはおねしょや汗などから敷き布団の汚れを防ぎます	
	上履き	・サイズの合っているもの ・週1回持ち帰り、常に清潔な状態のもの ※名前をしっかりと記入し、自分の物とわかる様にしてください	
その他	手さげ袋	・約40cm×30cmのもの ※作品等を入れて持ち帰ります。持ち帰った際は次の日に空の手さげ袋をお持ちください	
	自由画帳・塗り絵	・ノート型のもの ※塗り絵はお子さまの成長に合わせたものをご用意ください ※3歳児クラスは年度途中にお声掛けさせていただきます	
	6月頃シャワー用タオル	・3歳児：フェイスタオル ・4、5歳児：ラップタオル	詳細は 後日 お知らせ します
	6月頃足拭き用タオル	フェイスタオルなど	
	12月頃外遊び用上着	・自分で着脱できるトレーナーやジャンパーなど ・安全の為、フード無しなもの ・ロッカーのフックに掛けられるように、首元のタグに紐をつけてください	

状況により、持ち物の内容や置き場所、受け渡し方法など変更になることがあります。

全ての持ち物に

- ・**分かりやすい(見やすい)場所**
- ・**大きくはっきりと**
- ・**黒マジック**

で名前を記入してください。



お道具箱



A4サイズ

週に1度お子さまと一緒に確認と整理をお願いします。

- ・色鉛筆、クレヨンの短くなったものは新しいものにしてください。
- ・自由画帳、塗り絵はノート型のものがおすすめです。
- ・塗り絵はお子さまの成長に合ったものをご用意ください。

※3歳児組は年度の途中でご用意頂くものや配布させて頂くものもございます。

小さいサイズだと入らない為
大きめサイズがおすすめ！



ビニール袋

名前は下の方に記入してください。

名前が下の方に記入されている。



結んだ時に名前が見える

名前が上～中央に記入されている。



結んだ時に名前が見えない



ハンカチ

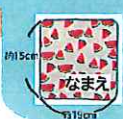
ハンカチの出し入れしやすいポケットがおすすめ！



おしりポケットは入れずらい、座りずらい

ポケットが無いズボンは縫い付けると◎

出し入れしやすい
小さめのハンカチがおすすめ！



給食セット

ひもの先にループエンドが付いていると開めやすい！

おしほりケース



自分で開け閉め出来るものが準備もスムーズ！



・ケースに自分で入れやすい
・自分で絞しやすい
・小さめサイズがおすすめ！

全ての物に大きくハッキリと名前を書いてください。

40×30cmだと画用紙がぴったりサイズで子どもが作品を自分でしましやすいのでおすすめ！



【手さげ袋】
(幼児クラスのみ)

・名前は大きくハッキリと
・自分の物だと分かるようにすると困らずスムーズ



赤白帽子



定期的にゴムの長さを確認し、調節してください。

名前は分かりやすい場所に大きく記入してください。

25. 【持ち物についてのお願い】

- ① 週末には、シーツ(防水シーツ)、帽子、上履き、上着(冬季時)等をお持ち帰り下さい。



- ② 布団乾燥の日には、シーツ・防水シーツを外します。各自でセットして下さい。

- ③ ・りす組、うさぎ組は外靴に靴下があるか確認し、持ち帰して下さい。
・幼児組は帽子が干してある際には、保護者の方が忘れずに取り、お持ち帰り下さい。

- ① 子どものおもちゃなどの園内への持ち込みはされない様にして下さい。



- ② 子どものカバンにはキーホルダー等をつけないようにして下さい。



破損や子ども同士のトラブルを招くことがあります。



服装は
・動きやすく、汚れても平気な服装
・大人よりも1枚薄着を心掛けましょう。



上履き、外靴(避難靴)・洋服等サイズの確認を定期的をお願いします。

裾・袖の調整方法

洋服の袖や、ズボンの裾が長い場合は内側に折り、縫い付けてください。



- ① 手にかかり長い部分を内側に折り込む。



- ② 折った部分を縫い付ける。

※袖が長いと遊具などに引っかかり危険です。
※縫う際は細かく縫うと指が引っ掛からずスムーズに着脱が出来るのでおすすめ!

水筒

・水筒は室内で飲むだけではなく、活動場所(園庭、散歩など)で随時水分補給を行っています。

大きい物ではなく
身体のサイズに合った物だと
お散歩でも歩きやすい!



【水筒】



ポイント

- ・中は水かお茶
 - ・自分で持てるように肩ひも付きのもの
 - ・直接飲めるタイプやストロータイプがおすすめです。
- ※1、2歳児はストロー

- ・水筒を持ち帰り忘れた翌日は別の水筒をお持ちください。
- ・忘れた際は近隣でペットボトルを購入してきて頂く場合がございます。
- ・水筒、ストローは毎日綺麗に洗ってください。

給食の時...

食べ物が飲み口に付着し不衛生になる事を避ける為に、園のコップで給食室のお茶を提供しています。

26.【午睡布団について】

◇就学前の一時期を除き、午睡をしています。■午睡時パジャマは着用しません。

- ・午睡布団のうち、敷き布団は園で用意（無料）しています。敷き布団は専門業者が毎月高熱乾燥殺ダニ消毒を施し、衛生的に管理されています。
- ・退園、進級、卒園の際には敷き布団の丸洗いをしますので、その際には保護者の皆様に料金をご負担いただきます。よろしくお願いいたします。
- ・尿漏れや嘔吐物・鼻血の付着などで丸洗いの場合も自己負担となります。
- ・他のお子さんの敷き布団を汚してしまった場合、その敷き布団の丸洗い料をご負担いただきますのでご了承ください。

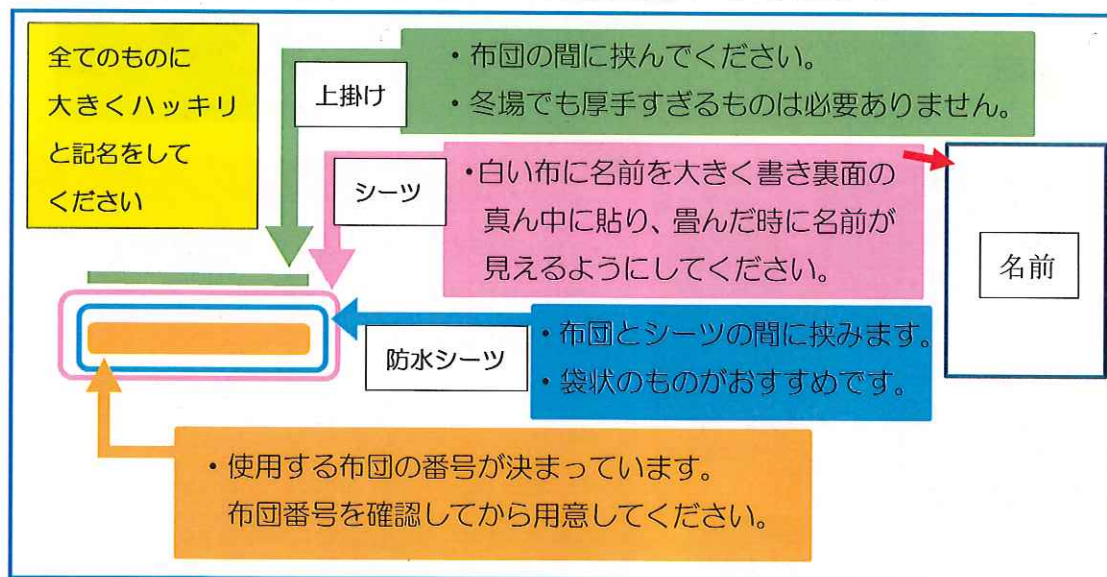
◇ご用意いただくもの

- ①敷き布団カバー(袋型シート) ②布団汚れ防止のための防水シート
- ③掛け布団(バスタオルやタオルケット・薄手の毛布など)をお持ちください。
- ・敷き布団カバーは、園の敷き布団のサイズを確認の上でご用意ください。カバーは敷き布団全体をすっぽりと包む袋型のものをご用意ください。
- ご希望の方には袋型敷き布団カバー(1枚 2000 円)および袋型防水シート(1枚 4000 円)を販売しています。
- 布団乾燥の翌日(又は当日)は忘れずにシートを取り付けてください。

園の敷き布団のサイズ 120cm×65cm (キルティングマットレス)

◇掛け布団と敷き布団カバーに名前を縫い付けてください。

布団汚れ防止のための防水シートにも名前を書いてください。



- ・掛け布団、敷き布団カバー、防水シートは週に1回必ず持ち帰って洗濯をしてください。敷き布団は持ち帰らなくて結構です。
- ・防水シートや敷き布団カバーは、敷き布団に書かれている個人番号を確認してからつけてください。個人番号は各クラスに掲示してあります。